

海外グループ会社

ゼオンケミカルズヨーロッパ社 (ZCEL)

会社紹介

ゼオンケミカルズヨーロッパ社(ZCEL)はイギリスのサウスウェールズに位置しています。生産品目は NBR、ZSC および NBR-Lx です。ここから欧州を中心に、アメリカ、アジアへと製品が出荷されていきます。NBR 工場そのものは日本ゼオンと同様に B.F.グッドリッチ・ケミカル社からの技術導入により 1956 年に操業を開始しました。1967 年から 1989 年までは BP ケミカルズ社に所属していましたが、1989 年からはゼオングループの一員となり当社が誕生しました。従業員は 89 名でプラントの操業は ISO9001 と ISO14001 との両マネジメントシステムに則り管理されています。場内には生産部門、管理部門の他に欧州顧客への技術サービスを目的とした研究部門があります。当社が立地しているグラモーガン州バリー工業地域は主にファインケミカル工場で構成されています。工場群は繁華街から約 2km と近接しているため、常日頃からの地域住民とのコミュニケーションは重要な活動の一つです。



小宮山 進 二社長



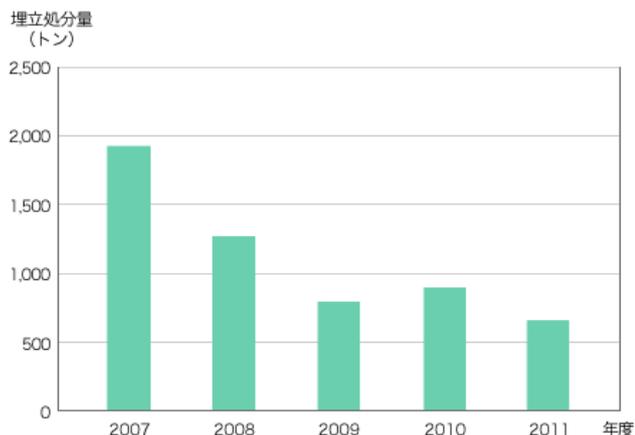
英国工場

環境安全活動

1. 廃棄物の削減

産業廃棄物の削減は環境問題だけでなく会社の収益性にとっても重要な課題です。イギリスでは、産業廃棄物はほぼ全量が埋立処分されます。新しい規制により 埋立費用単価が年々値上げされていくため、廃棄物の削減は 2011 年の重点課題でした。水分を含んだゴム屑はこれまで廃棄物として埋め立て処理されていましたが、残留モノマー量が少ないことから格外品として販売することになりました。これにより 2011 年は 2010 年比で約 30%の埋立量を削減できました。

外部最終埋立処分量



※ 集計範囲: 英国工場

2. 環境関連データ

ゼオンケミカルズヨーロッパ社(英国)		2007 年度	2008 年度	2009 年度	2010 年度	2011 年度
PRTR 法対象物質	対象物質数	2	2	2	2	2
	使用量(トン)	13,546	12,554	9,596	10,400	10,852
	排出量(トン)	3.2	3.3	5.0	6.0	6.0
産業廃棄物	減容前発生量(トン)	1,937	1,302	818	930	680
	埋立処分量(トン)	1,911	1,280	808	908	644
水資源(工業用水+地下水+上水道)使用量(千 m ³)		-	-	-	-	303
CO ₂ 排出量(トン)		16,500	15,099	10,369	11,583	12,597
エネルギー使用量(原油換算、kL)		6,760	6,661	5,480	6,111	6,619

地域との共生活動

ZCEL はバリー工業地域が主催する環境パネルに参加しています。パネルの目的は、地域住民から提示される環境問題を迅速に調査・処置して住民の不安を取り除くことであり、住民代表との対話の場でもあります。

また、ZCEL は 16 歳以下の子供達総勢 200 名で構成されるバリーラグビーチーム幼少年クラスのスポンサーにもなっています。2012 年は、新たに構成された 7 歳以下クラス向けにラグビー用具を提供しました。このチームはすでに 7 試合中 6 試合に勝利しており、入会待ちの子供もいるほどの人気チームです。地元子供達へのサポートとチームへの貢献に対し、母団体であるバリー RFC から感謝の言葉をいただいています。



バリーラグビーチーム幼少年クラス